



2023年度の安全活動結果と 2024年度のRC活動目標

2015年度より「完全ゼロ災」※1を目標に掲げ取り組んでいます。2023年度は死亡事故はゼロですが労働災害が8件発生し、目標は未達成となっています。

2023年度はRC活動目標の実施事項として「基本的安全行動の徹底」を継続しながら、日油グループで継続的に発生している「転倒災害」に注目して発生防止に取り組みました。また、職場に潜む災害リスクへの対策を強化することを目的として、管理者が実際に現場を観察し、問題点を認識し、作業の安全化を図る「三現主義」に基づいた現場管理を継続して推し進めまし

たが、2022年度と比較して、休業災害は3件に増加（前年度比2件増加）、全災害発生数も8件に増加（前年度比2件増加）しました。

発生した8件の労働災害はいずれも、「本体作業」の「周辺作業（日常的な行動を含む）」において発生しており、また、「薬傷災害」が増加していましたので、「基本的安全行動の徹底」の継続とともに、「転倒災害」に加えて「薬傷災害」にも注目し、災害発生防止に取り組むこととしました。

交通災害の撲滅

2023年度に多発した通勤災害や業務上の交通事故の低減を目指し、交通安全への取り組み強化を実施しました。交通安全は事業所、関係会社の実情に合わせた独自の活動を進めています。活動内容としては、「交通安全週間パンフレット配布」「警察署による安全講話」「交通スローガン横断幕掲揚」「交通ヒヤリマップの作成・周知」などを実施しました。

2024年度 日油グループRC活動目標、労働安全実施項目

① 危険に対する感性の向上と
基本的安全行動の徹底（転倒・薬傷災害発生防止に注力）

- 労働安全教育・訓練の実施
- 危険予知能力の強化

② 災害リスクの低減

- [労働安全] ● 三現主義に基づく対策の強化
- 安衛則※2改正への確実な対応
- [交通安全] ● 加害・自損災害の原因の深掘り
- 気付きを促す教育の強化



運転シミュレータ教育（大分工場）



自転車シミュレーター教育（尼崎工場）

※1 休業および不休業災害ともにゼロとする日油グループ独自の取り組み目標です。

※2 労働安全衛生規則